

ほけんだより インフルエンザ号



貝塚市立 北小学校 保健室

平成24年 2月3日 発行

全国的にインフルエンザが大流行しています。今のところ、大阪府では「A香港型」が90%を占めています。しかし、A香港型の流行の後には、「B型」が流行する傾向があるとされています。

うつらない&うつさないために
マスクをつけよう



北小学校では、1月中にインフルエンザになった児童の多くが、「A型」でしたが、中には「B型」にかかった児童も数名いました。今度も、インフルエンザに、ご注意ください。下をいませよう、お願いします!!

うつらないために!

ウイルスは、目には見えない大きさですが、空気中に、たくさんいます。感染経路として一番多いのが、口からの感染です。マスクをつけることで、ある程度の数のウイルスが、口から入ってくるのを防ぐことができます。

もう1つ、マスクをあることで、良い事があります! マスクをあることで、自分の息によって、喉がうるおいます。ウイルスは、湿気に弱いいため、うるおっている喉だと感染しにくくなります!! 部屋を加湿すること、同じですね。

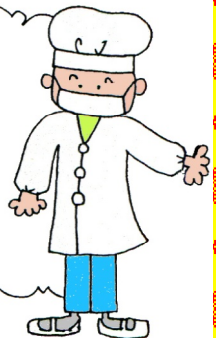


うつさないために!

インフルエンザに感染すると、発熱と共に「咳やくしゃみ」が出ます。咳やくしゃみがあると、ツバや鼻水が出ますね? このツバや鼻水にインフルエンザのウイルスがひそんでいます。咳をするとき、くしゃみをするとき、ウイルスが飛沫すると言われています。マスクをあることで、ウイルスが「飛び」散る事を防ぐことができます。

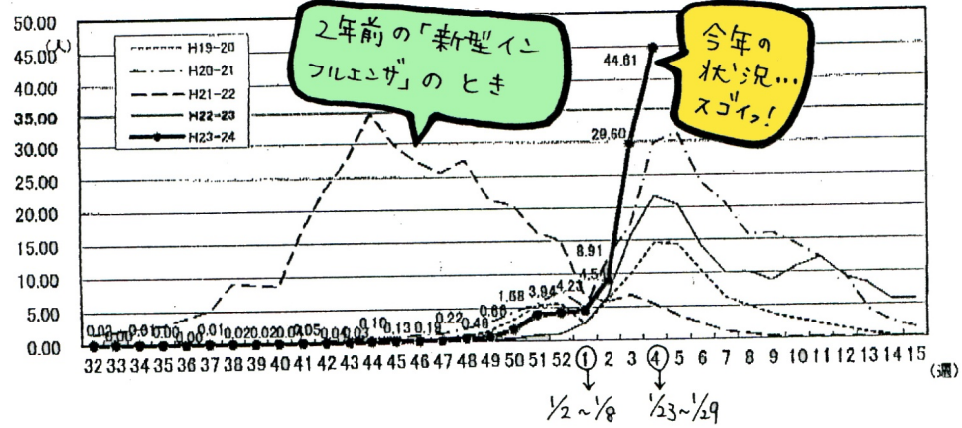


学校生活の中でも、最も飛沫感染について気をつけたいのが、給食の時間です。咳やくしゃみが出ている人や、カゼ気味の人だけでなく、給食の配膳時には、マスクをつけることも、おすすめします。



1月から10倍! インフルエンザ発生状況 in OSAKA

○ インフルエンザ患者発生グラフ(定点当たりの患者数)



1月12日~8日に1368名だった患者数は、日ごとに増加し、1月23日~29日にはなんと!! 13339名にのぼりました。2月に入った今週も、まだまだ患者数は多いようです。

